



Youは何しに日本へ?

Why did you come to Japan?

TALLY'S / 石川ゼミ

研究背景：難民に対する人材育成システムJISRとは何であるか。さらに、彼らが日本人と共に暮らしやすい社会を構築するためには、日本社会は何をすべきか考察する。

研究意義：難民に対する人材育成の例を提示し、そのようなシステムがあることを周知させる。
難民が日本社会に対して改善してほしいことを解明する。
難民が抱える問題に対し具体的な解決策を提示し、難民と共に暮らしやすい社会を考える契機とする。

JISRの目的としくみ

JISRとは：2016年5月に日本政府が表明した中東支援策

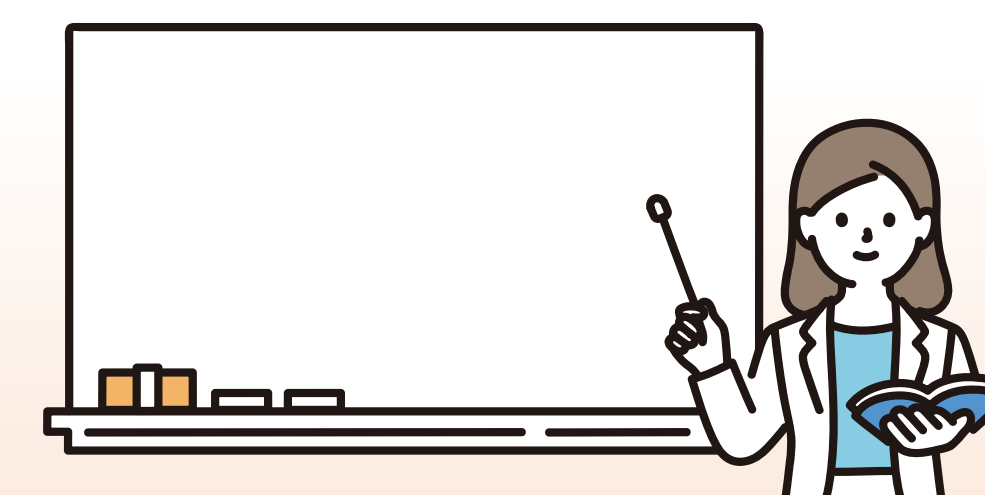
目的：シリア危機により学習の機会を奪われた若者への教育機会の提供、シリア復興の人材育成

主な参加条件

- ①22歳以上39歳未満のUNHCRが把握しているシリア難民であること
- ②学士号を取得していること、英語数学など能力が修士課程を修了できる程度であること

支援内容

教育支援：各々専門分野を指定の大学院で2.3年かけて履修する
就労支援：日本語教育や就職セミナー、説明会への参加準備等



生活

- ・10：00～16：00 日本語の勉強を大学で行う
- ・週に3、4回チューターと一対一で勉強
- ・週に2回 広島大学の日本人生徒とコミュニケーション
- ・帰宅後に、平均3時間自主学習
- ・1日or2日間隔で家族と電話をする人も多い

進路

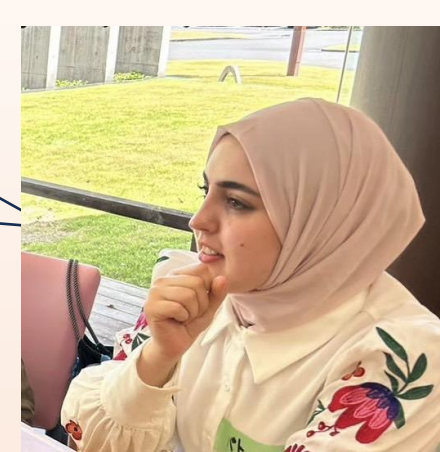
- ・それぞれの興味・関心が学べる大学・院を選択
- EX. 広島大学大学院 建築学専攻
- 関西学院大学大学院 経済学研究科
- 神戸情報大学院大学



JISR目線の日本の問題点

1.言語の壁

英語が話せる日本人は思ったより少ないです。
日本語表記のみの書類やメールは大変です。



2. ハラルフードが少ない



食べられるものが限られてしまいます。
非常食にハラルフードは少ないので
もし災害があった時に不安です。

日本人から見た課題

- 言語対応
 - ・ガイドブックの認知度の低さ
 - ・飲食店や標識など日常生活での多言語対応にはコストがかかる+排外主義的な考えを持つ日本人からの批判も
- ハラルフード
 - ・そもそもハラルや宗教についての知識が少ない人が多数（飲食店での対応にはアルバイトへの指導も必要）
 - ・ハラル認証のコスト（申請には一律2万円）
 - ・ハラル基準に沿った屠殺の方法の対応

提案

- 「生活・就労ガイドブック」の認知度を高める
 - ・QRコードを市役所や手続き窓口に掲載
 - ・より多い言語への対応
 - 必要な情報へのアクセスを可能にし、日本での生活のハードルを下げる
- ハラル認証取得支援事業費補助金
 - ・ハラル認証を受けた飲食店の増加が見込める
- スーパーやコンビニでのハラルフードの展開
 - ・業務スーパーのオンラインショップには約280のハラルフードがある
 - 日本人もハラルの存在を身近に感じられる



まとめ

JICAはJISRによって難民を受け入れ、人材育成を行っている

- 課題1. 言語の壁
- 課題2. ハラルフードが少ない



- ・既存のツールを利用して多言語に対応
- ・食の多様性に対して理解を深める

いつでも難民を受け入れられる体制作り
難民・日本人が共生できる社会創造

参考文献

ハラル認証取得支援事業費補助金.(2020.04.20). 山梨県 <https://www.pref.yamanashi.jp/kankou-sk/kokusaik/halal.html>
生活・就労ガイドブック.(2022.03). 出入国在留管理庁 https://www.moj.go.jp/isa/guidebook_all.html
ハラルの商品一覧.(n.d.). 業務スーパー https://www.gyomusuper.jp/product/list.php?gc_id=312

